

令和6年度 第2回 中国四国防衛局入札監視委員会審議概要

中国四国防衛局

開催日及び場所	令和6年9月12日（木）広島合同庁舎第4号館5階 中国四国防衛局会議室
委員	上河内 正和（不動産鑑定士） 上寺 哲也（高等専門学校准教授） 川本 泰清（税理士） 甲田 健（客員研究員） 仲田 誠一（弁護士）

II 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

審議対象期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
審議対象件数	中国四国防衛局 304件

1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経等について）

抽出件数	5件	(審議概要) 入札の状況について
一般競争	3件	
公募型指名競争	0件	
企画競争	0件	
随意契約	2件	
意見・質問	回答	
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	○一般競争（複数者応札） ・岩国飛行場(5)住宅防音事業事務手続補助等業務（その1） ・岩国飛行場(5)住宅防音事業事務手続補助等業務（その2） ・岩国飛行場(5)住宅防音事業事務手続補助等業務（その3） ・岩国飛行場(5)住宅防音事業事務手続補助等業務（その4） ・岩国飛行場(5)住宅防音事業事務手続補助等業務（その5） ・岩国飛行場(5)住宅防音事業事務手続補助等業務（その6） これらは、一つの業務を分割して公募し、多くの業者に参加しやすい環境を整えられていたと考える。しかし結果として、全ての業務を同一業者が36.53%～26.67%の低落札率で落札している。同様の業務が、平成30年の約50%から令和4年の約30%の間で推移しており、元々の予定価格の設定が高過ぎるのではないかと感じる。予定価格の設定についてのお考えをご説明ください。	本業務は、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律（昭和49年法律第101号）第4条等に基づく住宅防音工事の助成に係る事務手続補助等業務を外部委託するものであり、住宅防音事業を希望する者又は助成を受けて工事を行う者に対し、事務手続の補助等のサービスを行うことにより、住宅防音事業の円滑化を図るものである。 本業務の積算は、「住宅防音事業委託業務積算指針」に基づき、

	意 見 ・ 質 問	回 答
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	○一般競争（１者応札） ・令和５年度中国四国防衛局〇 Aネットワーク・システムのデ ータ移行支援役務 本件は一般的な役務であると考えられるが、１者応札で高い落札率となっている。見積を行なった業者の数、また入札に参加しなかったが資料を取り寄せた業者の数が知りたい。また、どのような原因で１者応札となったと考えられるか、なぜ高い落札率となったかをご説明ください。 ・ガソリンほか購入等 本件は一般的な物品であると考えられるが、１者応札で高い落札率となっている。見積を行なった業者の数、また入札に参加しなかったが資料を取り寄せた業者の数が知りたい。また、どのような原因で１者応札となったと考えられるか、なぜ高い落札率となったかをご説明ください。	単位当たりの数量及び単価を決定しているところであり、適正な予定価格であると考えている。 また、令和５年度においては、結果としては全ての業務を同一業者が落札したところではあるが、各業務とも４者又は５者の応札があり、入札率は26.67%～97.83%と、応札者にばらつきがあることから、一概に予定価格の設定が高過ぎるとは言えないものと考えている。 見積者数については、３者に参考見積を依頼し、２者から徴取ができ、１者が辞退であった。 １者応札となった要因としては、専門性の高いシステム換装であることから、見積を提出した２者のうちの１者が業者側の判断により入札を見合わせたことによる。 また、高い落札率となった理由としては、参考見積を徴収した業者と応札業者が同一であったためである。 見積者数については、２者から参考見積を徴取している。かねてより１者応札であるため、応札可能な業者を調査しているが、中国及び四国地方各県における加盟店の協力が得られない等の理由により応札に参加できない旨回答があり、結果的に応札者は１者となっている。 内訳の大部分を占めているレギュラーガソリン、ハイオクガソリン及び軽油の価格については、市場価格として資源エネルギー庁が公表して

	意 見 ・ 質 問	回 答
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	○随意契約 ・令和5年度美保防衛事務所等 デジタル複合機借上、保守及び 消耗品供給 本件は一般的な物品等である と考えられるが、見積者数が1 者となっている。どの様な原因 で1者の見積となったかをご説 明ください。 ・書類送付代 本件は一般的な役務等である と考えられるが、見積者数が1 者となっている。どの様な原因 で1者の見積となったかをご説 明ください。	いる単価を採用していることから高 い落札率となっていると考えられ る。 各防衛事務所における複合機の借 上げについては、これまで地方調達 により実施してきたところである が、中央調達で実施している本局の OAネットワーク・システムの換装 が令和5年度末に予定されていたた め、当該複合機の借上げについても 本局の中央調達に統合すべく、本契 約は統合するまでの間の一時的な借 上げを実施したものである。 調達にあたっては、現有機器の再 リースも可能とする仕様としてお り、新規で設置する業者は初期費用 等が発生し高額となるために新規応 札者はいないものと思われたが、新 規参入の可能性を否定できないこと からオープンカウンター方式（公 募）による調達を実施した結果、応 募者が1者であったもの。 宅配（信書以外）の集荷、発送等 の役務を、オープンカウンター方式 （公募）による調達を実施した結 果、応募者が1者であった。 参考見積は2者から徴取したもの の、おそらく1者は経営上の判断に より参加しなかったものと考えてい る。今後も参考見積を徴取した業者 に対して、引き続き情報の提供を行 っていく。

2. 談合疑義案件の処理状況について		
談 合 疑 義 案 件	0 件	(審議概要) なし
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意 見 ・ 質 問	回 答
	なし	なし
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	
3. 入札結果の事後的・統計的分析結果について		
審 議 概 要	順位傾向の分析、落札率・応札率の分析等を行った資料を委員に配布	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意 見 ・ 質 問	回 答
	なし	なし
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	
4. 再苦情処理（再説明請求回答）		
該当事案なし		